

- 専門看護師のご紹介
～プロフェッショナルナース～
- 先進医療のご紹介
～腹腔鏡下スリーブ状胃切除術～
- 寄せられたご意見と回答
～ご意見箱より～
- 1階総合受付を改修しています

専門看護師のご紹介 ～プロフェッショナルナース～



「専門看護師」をご存知ですか？看護全体の質を上げるために、平成8年より創設された認定制度です。専門看護師は専門領域別のスペシャリストであり、その領域の最新の知識・技術を使って看護を提供するとともに、看護師の教育にあたります。平成23年現在、全国で612名しか認定されていません。

当院では専門看護師を積極的に採用し、育成しています。現在当院には、専門看護師4名と専門看護師の認定を目指し研鑽中の看護師が3名います。その活動の一部をご紹介します。

精神看護 専門看護師



安藤 光子
(患者支援センター)

病気が見つかった、あるいは家族が病気になって苦しんでいる、そのような変化は心への影響も大きく精神的な不調のきっかけになります。逆に、「心のコンディションを整える」ことは身体の健康を促進できます。このような心と身体をつなかりを活かした専門的な看護ケアを提供することによって、病に向き合う本来の力を発揮されるようカウンセリングや家族相談等を行っています。

がん看護 専門看護師



服部 聖子
(腫瘍センター)

「がん」と診断された後の心の衝撃ははかりしれません。これからどういう人生になるのか、どんな治療があるのか、治療を受けながらも自分らしい生活とは何かなど、今後が見えない不安の中で希望を探す日々になるでしょう。そこに寄り添いたいと、がん相談支援部門でのがん相談、がん患者サロン、リンパ浮腫外来、緩和ケアチーム活動をしています。最新の情報と技術を提供しながら一緒に考え、前向きに生きることをサポートします。

慢性疾患看護 専門看護師



伊波 早苗
(患者支援センター)

慢性疾患は永く続く病気であり、生活の中で病気を管理していかなくてもなりません。患者さんが病気の管理に振り回されることなく、自分の生活や身体状況にあわせた療養方法を獲得できるように支援するのが私の仕事です。現在は糖尿病患者さんを中心にかかわっています。糖尿病による体の変化は複雑です。その変化を捉えながら、患者さんがよりよい方向に向かえるよう支援していきたいと思ひます。

先進医療のご紹介 ～腹腔鏡下スリーブ状胃切除術について～

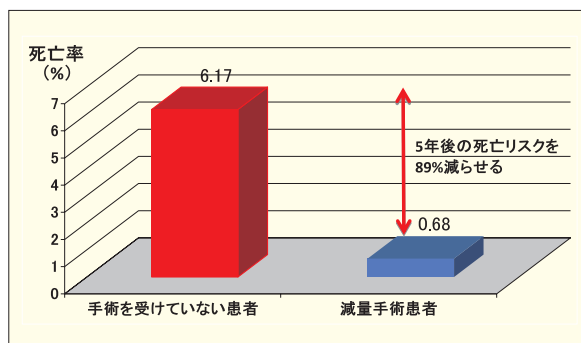
消化器外科

腹腔鏡下スリーブ状胃切除術とは

腹腔鏡下スリーブ状胃切除術とは、病的肥満症に対する減量手術で、内科的治療に抵抗する高度肥満症（BMI $\geq 35\text{kg/m}^2$ ）が適応となります。病的肥満症は様々な健康障害を引き起こすのみならず、メタボリック症候群などを伴い死亡率が高まります。

病的肥満症に対する治療の中で唯一長期的な効果が証明されているの

が、減量手術です。右上のグラフに示すように、病的肥満症で手術を受けた患者さんは手術をせずに内科的治療を続けられた患者さんに比較し、5年後の死亡率が9分の1に改善することが示されています。

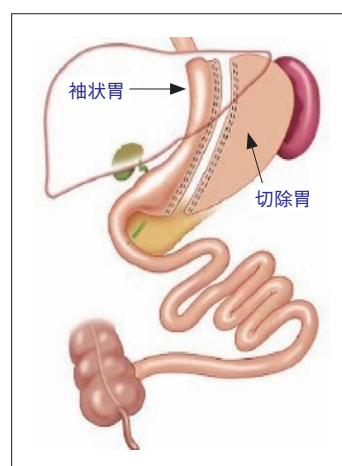


昨年1年間に全世界で40万件を超える病的肥満症に対する減量手術が行われましたが、日本では年間100例程度しか行われていません。その理由の一つには、本手術が保険診療とみなされていないことがあげられます。

しかし、日本でも肥満人口の増加と減量手術に対する患者さんのニーズが増えたことから、昨年、腹腔鏡下スリーブ状胃切除術が厚生労働省から先進医療に承認されました。昨年11月、全国で3番目の施設として、当院でも先進医療に認められました。

治療方法

全身麻酔下で上腹部に5か所の穴（5-15mm）をあけ、腹腔鏡観察下（モニター映像による観察下）で手術を行います。自動縫合器を用いて、右図のように胃を切除し、小さくします。切除した胃は上腹部にあけた穴より体外に取り出し、最後に、穴を縫合し閉じます。



治療効果

手術は、開腹せずに腹腔鏡で行うため、術後の痛みが少なく、短期間での回復が可能となります。減量効果は、半年から1年の間に現れ、その効果は持続します（ただし、術後継続して、外来での経過観察・栄養管理が必要です）。

また、病的肥満に合併する糖尿病を含むメタボリック症候群に対する劇的な改善効果とともに生存率を改善することも知られています。

詳しくは、消化器外科外来（077-548-2556）へお問い合わせください

寄せられたご意見と回答 ～ご意見箱より～

医療サービス課

本院に対する様々なご意見を気軽にお寄せいただくために、各階に意見箱を設置しております。これまでに寄せられたご意見と本院からの回答・改善点などをご紹介します。



寄せられたご意見

● 駐車料金について

駐車整理券受付で「薬袋」を見せましたが、領収書がないと無料にできないと言われました。



回答・改善点

領収書がない場合、これまでは「お支払い約束書」「処方箋」「予約票」「料金計算窓口でお渡しする黄色いカード」のご提示により駐車料金の無料処理をしておりましたが、**ご意見を受け、「薬袋」もその対象に含めました。**

● 領収証について

乳幼児医療証等により支払いがない時、0円の領収証を発行してもらえないでしょうか。子供の診察のために休暇を取る際、領収証等で証明にしたいのですが……

料金のお支払いが無い場合は領収証の発行はできませんが、代わりに**通院証明書を発行することができます**ので、料金計算窓口にお問い合わせ下さい。

● 環境について

私は食事制限があり、弁当持参で来院していますが、それを落ちついて食べる場所がありません。どこか気楽に食べられる場所を作っていただくとありがたいです。待合いの廊下などで人の目を気にしながら食べています。

D病棟6階のレストランは持ち込み可能ですので、是非ご利用下さい。



● バス停での喫煙について

敷地内禁煙とされているのであれば、バス停での喫煙に対し、対応すべきと思います。個別に注意しても聞き入れないと思いますので、喫煙者が発生すれば禁煙案内放送を流すとかできないでしょうか？ヘビースモーカーの私でも、ここのポイ捨てを含め、マナーの悪さに驚きました。

バス停での喫煙に対しては、直接他の患者さんに迷惑がかかりますので、**警備員等が注意をするようにしております。**ポイ捨て等のゴミについても**定期的に清掃しておりますが、回数を増やすようにします。**

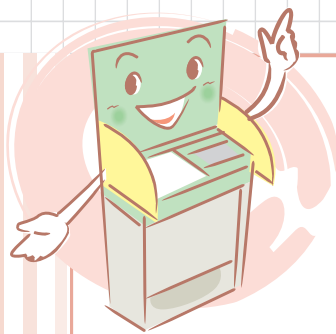
貴重なお声をありがとうございました。できるだけご要望にお応えできるよう努力いたしておりますが、不十分な点多々あると存じます。

皆様のお声を糧として職員一同一層精進していく所存ですので、これからも率直なお声をお聞かせください。また、改善にあたり皆様のご協力をお願いします。



1階総合受付を改修しています

医療サービス課



平成15年度から実施してきました病院再開発は、いよいよ平成23年度で完了致します。改修工事も最終局面を迎え、昨年11月末からは、病院1階玄関入って右側の総合受付（各種窓口）を改修しています。

改修工事中は、玄関入って左側に仮設総合受付を設けていますが、待合スペース等が狭く、みなさまにはご迷惑をおかけし申し訳ございません。仮設総合受付には、案内係を配置するなど、できるだけスムーズな誘導に努めています。ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

総合受付の改修工事は平成24年3月末に完了する予定です。



1	地域医療連携窓口
2	入院受付
3	新来受付
4	再来受付
5	料金計算
6	料金支払い
7	お薬お渡し口



改修中のため玄関が狭くご不便をおかけ致します。改修後にはこの2倍の広さになる予定です。

滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第30号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL: 077(548)2012 (企画調整室)

過去の滋賀医大病院ニュース (PDF版) はホームページでご覧いただけます。

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さん本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します